

CREATE HOPE in the WORLD



半田南ロータリークラブ ●創立: 1980.2.12 ●認証: 1980.2.25

■会長/山北 正義 ■幹事/榊原 顕太郎 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

2023-2024

- 司会 S.A.A. 永田 明世君
 - ソングリーダー 野畑 俊光君
 - ロータリーソング 「我等の生業」
 - 今月の歌 「サンタが町にやってくる」
 - ピアノ 中田美由紀さん
 - ゲスト
- ・ロータリー財団委員会 補助金委員長 藤野直子さん(名古屋名東RC)
・子ども食堂の皆さん

間瀬 正君 本日の卓話は、一般社団法人、愛知子どもプロジェクト代表理事で、国際ロータリー2760地区補助金委員会、委員長の藤野直子様です。また、子ども食堂の関係者の方々、ようこそお越しくださいました。そして、鈴木宏司さんお世話になりました。

鈴木 宏司君 藤野様、本日はよろしくお祈りします。市内子ども食堂の運営者の皆様、ようこそお越しくださいませありがとうございます。今後も半田南RCとして支援を続けていきますのでよろしくお願い致します。

山北 正義君 本日、卓話担当、間瀬正さん、宜しくお願いします。藤野直子さん、半田南RCへ、ようこそ、大歓迎です。

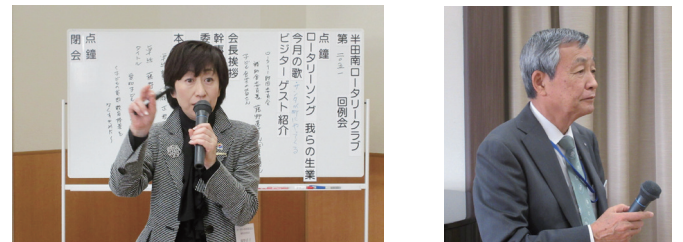
会長挨拶 半田南RC会長 山北 正義君
12月9日、土曜日、半田市福祉協議会の呼びかけにより、災害ボランティアセンター立ち上げを見越した人員配置を要望(センター長)、赤レンガ建物にて、テントの設営、撤去の実地訓練に榊原英君、野畑俊光君と参加いたしました。訓練後、参加団体との意見交換を実施し、情報の集約をどの様に展開していくか、議論いたしました。その中で、メールの開封確認が必要ではないかと思いましたが、成岩地区に於きましては、1週間前の日曜日、町内会隣組による、無事のサインは、玄関にタオルを掛ける、安否確認訓練が実施されております。当日、「子ども未来ミーティング」が開催され、中日新聞、知多版に掲載された記事により、ひきこもりや不登校、ヤングケアラーなど子供たちが抱える課題が多様化する中、ソーシャルワーカーをはじめとした福祉機関との連携を強化することが必要と指摘したと知りました。コロナ禍が始まった2020年の春、多くの家庭がパニックに陥り、全国の小中学校がいきなり休校と決まり、新学期も休みが続いた。子供は毎日うちにいる。なのに仕事は休めない、どうする昼食。どうする勉強。親も子も、ぐったり疲れた。そんな中、オンラインを活用できた学校はどれだけあったら。日本のデジタル化の遅れが教育面でもあらわになった時期である。感染が下火になるや、5～6月には次々に授業が再開された。リモート教育の体制不備が、休校を早めに切り上げさせたといえる。さて、あれから3年半。こんどの知らせはケガの功名かもしれない。世界各国の15歳を対象とする経済協力開発機構(OECD)の学習到達調査(PISA)で、22年は日本が躍進した。読解力が前回18年の15位から3位に上昇するなど、目を見張る成績だ。まずは素直に喜びたいのだが、ロックダウンなどで、コロナ休校が長引いた国が多いなかで、リアル授業を頑張った日本がひょっこり浮上した面もある。教育界を一喜一憂させてきたPISAのランキング。今回はとりわけ冷静な分析が必要だろう。蛇足ながら、対面授業の効果が大きいからといって、オンライン授業の充実をサボってはなるまい。もうひとつ蛇足ながら、あの春は、9月入学問題が盛りあがった。にわか仕込みには無理があったにせよ、沙汰やみとはちと寂しい。

○山車まつりボランティア活動
ベストショット賞
野畑俊光君



卓話 担当 間瀬 正君

スピーカー ロータリー財団委員会 補助金委員長 藤野直子さん(名古屋名東RC)
演 題 愛知子ども応援プロジェクトについて
～子どもの貧困・教育格差をなくすために～



幹事報告

① 家族例会について
② 回覧物について

●出席委員会
第2051回例会 12月12日(火) 天気(曇)
本日の例会は23名の出席にて、出席率は79.31%です。

●Smiling Box
藤野 直子君 本日は、卓話のお時間を頂き、ありがとうございます。又、沢山の子ども食堂の皆さんをご招待くださり、感謝申し上げます。

次回の例会
第2053回例会 「米山奨学生卓話」
1月16日(火) 於: 半田商工会議所

